

連携センターだより

発行: 2021年5月 発行元: 大阪府済生会中津病院 地域連携・患者支援センター 住所: 大阪市北区芝田2丁目10番39号
TEL: 06-6372-1036(直通) FAX: 06-6372-6871(直通) URL: <http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/>

Topics



～ 整形外科～

白 隆光(副部長) 大橋 弘嗣(院長補佐) 玄 承虎 前田 真吾 増田 翔 渭川 徹秀
万代 幸司 西田 洋平 岡崎 史朗 乾 健太郎(部長) 吉村 知華 山田 修司 兼松 文昭(副部長)

当院では関節外科、脊椎外科、手外科、足の外科、リウマチ外科、スポーツ整形外科について専門性の高い診療体制を構築しています。今年度からは人工関節センターを設立し、整形外科医、リハビリテーション部、看護部、薬剤部、栄養部など関連する専門スタッフによるチーム医療として、今まで以上に総合的に人工関節治療にあたらせていただく体制が整いました。股関節、膝関節以外にも、肘関節、距腿関節、人工距骨、指趾関節の人工関節置換に対応しております。

一方、超高齢社会の日本では、骨粗鬆症を基盤とする骨折への対応がますます重要となっており、当院ではロコモティブ症候群に直結する大腿骨近位部骨折は数日以内の手術後、以前より運用している地域連携パスを通じて受傷前の生活環境への復帰を多くの症例で実現しています。また、脆弱性椎体骨折についても機能予後不良因子を有する症例には積極的な手術介入(経皮的椎体形成術・脊椎固定術)によりADLを顕著に改善させています。

昨年度から注力してきたリウマチ性疾患(関節リウマチ、脊椎関節炎、リウマチ性多発筋痛症など)の診療では、多数のご紹介を頂きありがとうございます。引き続き御紹介をお願い申し上げます。現在、乾癬性関節炎患者を早期に診断するため、院内連携のみならず近隣の皮膚科の先生方との連携体制を、当院皮膚科・膠原病内科とともに構築中です。

～乾癬性関節炎(psoriatic arthritis: PsA)～

乾癬性関節炎(PsA)は乾癬患者の約30%に合併するとされており、乾癬の有病者数が本邦でも増加傾向にあることから、PsA患者の有病者数も増加することが予想されます。PsAの診断の遅延は関節破壊につながるため、早期からの薬物治療介入が世界的に推奨されています。近年のPsAの薬物治療は、多くの生物学的製剤が開発された事を背景に大きく発展しており、乾癬患者のADL改善に寄与しています。PsA疑いの患者様が居られましたら、曖昧な病状であっても対応いたしますので、御紹介よろしくお願い申し上げます。

- 人工関節センター(股・膝・肘・距腿・距骨・指趾)
渭川(センター長)、大橋、乾、万代、前田、増田(月～金)
- 手外科
玄(火、木)
- 脊椎外科
兼松、白(月、木、金)
- スポーツ整形
西田、杉本(月、火、水)
- リウマチ性疾患保存療法・リウマチ関節外科・足の外科
乾、万代(月、火、木、金)

～ 外来担当表 ～ 受付時間は8時30分から11時30分です。

	月	火	水	木	金	土
午前	大橋 弘嗣 兼松 文昭 万代 幸司 渭川 徹秀 予約のみ 初診 予約のみ	乾 健太郎 玄 承虎 渭川 徹秀 西田 洋平 予約のみ 予約のみ 初診	北野 公造 杉本 武 前田 真吾 予約のみ 予約のみ 初診	白 隆光 兼松 文昭 万代 幸司 玄 承虎 初診 予約のみ 予約のみ 初診	大橋 弘嗣 白 隆光 増田 翔 乾 健太郎 予約のみ 予約のみ 初診 予約のみ	交替 紹介のみ
午後	大橋 弘嗣 兼松 文昭 西田 洋平 予約のみ 予約のみ 予約のみ	玄 承虎 渭川 徹秀 西田 洋平 予約のみ 予約のみ 予約のみ	田中 博之 前田 真吾 予約のみ 予約のみ	白 隆光 兼松 文昭 古瀬 洋一 玄 承虎 予約のみ 予約のみ 予約のみ 予約のみ	大橋 弘嗣 白 隆光 増田 翔 予約のみ 予約のみ 予約のみ	



登録医のご紹介

北浜えぎ整形外科

〒541-0043

大阪市中央区高麗橋2-4-2

メディカルモール北浜3階

TEL: 06-6205-8338



院長 恵木 丈先生

北浜駅から徒歩2分、淀屋橋駅から徒歩6分という中央区高麗橋で、令和3年4月5日に「北浜えぎ整形外科」を開院しました。

当院の特徴は、

- 1) 利便性と感染対策を考慮し、web予約・問診が可能で自動釣銭機も備えています。
- 2) 院長は、日本整形外科学会専門医、日本リウマチ学会専門医・指導医、日本手外科学会専門医(指導医も取得見込み)などを有し高い専門性があります。医者が、自分が診てもらいたい医者を投票するBest Doctors in Japanにも2012年から連続選出されています。
- 3) 全身用DEXAの最新型を設置しています。骨粗鬆症の正確な診断が当日中に可能です。
- 4) ニューロキャッチャーを装備しています。手根管症候群などの末梢神経障害の診断が可能で、重症例では院長が執刀もいたします。
- 5) 大学院を卒業(在籍中)した優秀な作業療法士を採用しています。上肢術後の専門的なリハビリテーションが可能です。

地域連携・患者支援センターよりお知らせ

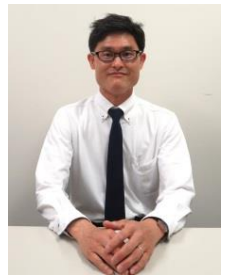
□ 人工関節センター開設のお知らせ

2021年4月より人工関節センターを開院いたしました。人工関節センターのご予約は、整形外科でお申込ください。
※別紙チラシをご参照ください。

□ 新任紹介 地域連携・患者支援センター 病診連携室 課長

本年4月より、課長に就任いたしました地域連携・患者支援センター病診連携室 大石悦也です。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また地域の先生方におかれましては、昨年来の新型コロナウイルス感染症感染拡大による診療の制限や感染防止策の徹底等、平時の診療体制とは異なった日々を送られ、そのご心労はいかばかりかと拝察申し上げます。

当センターの業務におきましても、この1年常に「コロナ」を踏まえた受診調整が念頭にあり、その景色は大きく変わったと実感しております。しかしながら当院は地域医療支援病院です。その役割を踏まえ、当室スタッフ一同は地域の先生方と当院をつなぐかけがえのない存在であること、またそうありたいと常に願っております。今後も厳しい状況が続くかと存じますが、これまでと変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



□ 当院の立体駐車場改修工事について(お知らせ)

本年9月より10月下旬頃まで、ハイルーフ車の駐車台数増設のため、患者さんがご受診時にご利用いただいている立体駐車場の改修工事を予定しております。

この期間は駐車場のご利用ができなくなります。詳細が確定しましたら改めてお知らせ致します。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力の方よろしくお願い申し上げます。

※ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

06 - 6372 - 0333 (代表) 総務課

□ 新任・退職の医師について

・4月末退職医師 齋藤 賢吉 (泌尿器科) 石川 弦太 (形成外科)

・5月入職医師 なし

□ 休診日について

当院は、毎月第2土曜日と第4土曜日は休診となっております。

緊急の患者さんのご紹介は06-6372-0333(代表)までご連絡ください。

5月・6月土曜日休診日	
5月22日	休診
6月12日	休診
6月26日	休診

～ 大阪府済生会中津病院 地域連携・患者支援センター(病診連携室) 受付時間のご案内 ～

【平日】9時00分～19時30分 【第1.3.5土曜】9時00分～16時45分

直通TEL: 06-6372-1036 (第2.4土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)

直通FAX: 06-6372-6871 (24時間受信可)

※上記受付時間外にFAX受信したものは、翌受付日以降の対応となります。

※申込書・依頼書の書式は、ホームページからダウンロード可能です。

大阪府済生会中津病院

人工関節センター

2021年
4月開設

総合的な人工関節治療を目指して



人工関節センター
センター長 碓川 徹秀

人工関節医療は、現在では整形外科において極めて重要な位置を占めており、その手術適応となる疾患も先天疾患、外傷、変性疾患、腫瘍など非常に多彩となっています。このような人工関節を必要とする全ての患者さんにおいて、安全で快適な入院生活が送れるように大阪府済生会中津病院では、2021年4月1日より人工関節センターを設立しました。整形外科医、リハビリテーション部（理学療法士・作業療法士など）、看護部、薬剤部、栄養部など関連する専門スタッフによるチーム医療として、今まで以上に総合的に人工関節治療にあたらせていただく体制となりました。これにより退院後においても患者さんの満足度および質の高い生活が出来るものと考えています。我々は、今後も地域の医療に貢献し、専門とする人工関節手術は安全な手術、快適な入院生活という理念を掲げ、さらに発展させるべく努力して参ります。



5つの特徴

人工関節センターは、高齢化に伴い増加傾向のある変形性関節症やリウマチ性疾患などが原因で各関節の機能障害や痛みでお困りの患者さんが早期に日常生活に復帰できるように、膝関節や股関節をはじめ、肘関節、足関節、指趾関節を専門的に診断・治療するための診療部門です。

質の高い包括的な医療

いまや人工関節手術は膝関節、股関節を合わせて日本全国で年間約16万件以上も行われており、決してめずらしい手術ではありません。当センターでは人工関節学会認定医およびリウマチ専門医を中心に診療を担当しており、人工関節手術やその看護およびリハビリテーションに関して、最新の知識や技術を取り入れ、個々の患者さんのライフスタイルや家族背景にあったより安全で質の高い包括的な医療を提供することを目指しています。

人工関節センター長 渭川 徹秀
院長 補佐 大橋 弘嗣
整形外科部長 乾 健太郎
医 員 万代 幸司
医 員 前田 真吾
医 員 増田 翔

人工関節学会認定医による手術

当院整形外科では年間1000例を超える手術（全身麻酔）を行っており、そのうちの300例以上は人工股関節手術と人工膝関節手術で占めています。よりよい人工関節手術を目指して、早くからセラミック製の耐用性のある人工関節材料の使用や、最小侵襲手術、ナビゲーションの使用など安全で体への負担の少ない手術方法を採用しています。また、人工股関節、人工膝関節以外にも、人工肘関節置換術、人工足関節置換術、人工指趾関節置換術などの手術も行っております。さらに、両側同時手術も行っており、入院日数や費用など患者さまの負担をできる限り軽減できるように努めています。



【手術実績】



詳しいデータは
ホームページを参照ください



多種のメディカルスタッフ

治療効果を向上するには、手術自体を的確に施行することだけでなく、周術期の全身管理や早期のリハビリテーションが不可欠となります。周術期の看護やリハビリテーションについては専門的な看護師や理学療法士、作業療法士などのスタッフが術前より介入することにより早期の機能回復および術後合併症の予防が実現できています。自宅に退院できない場合などの転院調整や生活支援についてはソーシャルワーカー（Medical Social Worker: MSW）が対応しています。また、栄養士や薬剤師も入院から退院まで人工関節の治療をサポートします。

メディカルスタッフ

医師
看護師
理学療法士
作業療法士
ソーシャルワーカー
栄養士
薬剤師
放射線技師



総合病院としてのチーム医療

当センターは単独の人工関節センターとは異なり総合病院であり、重度の合併症を有する症例に対しても対応することができます。循環器内科、糖尿病内分泌内科、腎臓内科、脳神経内科などの他科との迅速な連携によっていかなる疾患に対しても専門的な治療が可能であり安心、安全に手術を受けていただけるのが特徴です。

術後サポート

術後は、所属する整形外科医師13名全員で診療をサポートしていますので、どのような時にも対応可能な診療体制をとっています。また、術後合併症である人工関節のゆるみや感染、人工関節周囲骨折などに対しても経験豊富な医師が対応して再置換術や骨接合術など個々に合わせた治療法を計画し、安心して退院していただけるようにしています。

外来担当表

月	火	水	木	金
大橋 渭川 万代	乾 渭川	前田	万代	大橋 乾 増田

社会福祉法人 済生会支部

大阪府済生会中津病院

地域連携・患者支援センター

TEL : 06-6372-1036 月～金：9時00分～19時30分 土：9時00分～16時45分（第2・4土曜・日曜・祝日・年末年始を除く）

FAX : 06-6372-6871（24時間受信可）

※人工関節センターのご予約は、整形外科でお申込ください。

※申込書・依頼書の書式は、ホームページからダウンロード可能です。

※上記受付時間外にFAX受信したものは、翌受付日以降の対応となります。

※時間外・休日及び祝日で緊急を要する場合は、06-6372-0333（代表）までお問い合わせください。